

松本南幼稚園 「職員による園の自己評価」

より良い園運営を行うため、園の自己評価の実施が法律で規定されました。これは、国からの評価項目の指標に基づき園で取りまとめた自己評価です。

1. 園の教育目標

つながろう！ えがおいっぱい！ マンみ～なちゃん！

2. 本年度の重点目標

- (1) じぶんっていいな ともだちっていいな
 - (2) あそびをふかめよう
 - (3) つたえあおう
3. 自己評価(A～Dを、4点・3点・2点・1点とし、平均値を出しました。)
- A(4)・・・十分達成されている B(3)・・・達成されている
- C(2)・・・取り組んでいるが、成果が十分でない D(1)・・・取り組みが不十分である

項目	自己評価内容	令和3年度 評価	令和2 年度
教育課程・指導	園は、目指している教育目標・本年度の重点目標を周知している。 教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	3.3 B	B
保健管理	日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	3.2 B	B
安全管理	事故やけが等、発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	3.4 B	A
組織運営	園長は、教育目標の達成に向け「ターゲット」を発揮し、職員をリードしている。 園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	3.6 A	A
研修(資質向上への取り組み)	法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。 日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	3.6 A	A
教育目標・園評価	幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。 保護者アンケートの実施と学校関係者委員会(モニター会)を設置している。 本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	3.1 B	B
情報提供	園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。 園の情報をも広く公開するために、ホームページ等を活用している。	3.2 B	B
保護者・地域住民との連携	PTAや学校関係者委員会(モニター会)等で、定期的に懇談会を実施している。	3.5 A	A
子育て支援・預かり保育	地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。 保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	3.2 B	B
教育整備環境	子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	3.6 A	A
		3.2 B	B

※総合評価は平均3.5以上を「A」としました。

4 園長より本年度の取り組みについて

- (1) 全17項目の合計: 「A」162名、「B」323名、「C」8名、「D」2名の評価がつけられていました。
- (2) 本年度は園目標を見直し、全く新しい目標、重点目標を設定しました。特に非認知能力である「自己肯定感」「主体性」「思いやり、コミュニケーション力」の三つの具体目標を掲げて 園運営をしてきました。各学年、クラスの目標も園目標を受けた3つの視点から設定し、園全体がひとつの方向を向いて保育を行うことができました。「教育課程共通理解」は昨年度と同じBですが数値が向上していることから、職員が園の方向を共通認識できていたと言えます。来年度もこの園目標、具体目標を柱として、職員一丸となって取り組んで参りたいと思います。
- (3) 「保健管理」PTAの項目の評価が昨年より下がっています。これは新型コロナウイルス蔓延の影響が大きいのではないかと考えます。昨年度は初めて立ち向かう未知のウイルスとの闘いからかなり手探りをしながらの対応でしたが、本年度は対策も整理され、感染防止策を日々当たり前に行うようになり、特別に頑張ったという意識ではなくなってきたのではないかと思います。感染防止対策は今後も継続してしっかりと行なって参ります。PTA活動は本年度は縮小せざるを得なかったことが下降の要因と思われまます。
- (4) より良い保育を行うためには、保護者の方々との連携が欠かせません。ホームページやメールで「園だより」「学級通信」「活動の写真」などを配信するだけでなく、細かな連絡や運動会の模範ダンスの映像配信など、情報を共有することを大切にして取り組んできました。今後もさらに充実させていきたいと思っております。